

北海道NPO情報



発行 北海道情報宣伝研究会E
札幌市中央区北4条西12丁目E
1976年7月9日第3種郵便物認可
定価 100円

【6月号】



市民活動団体を支える社会的支援システムを強化しよう！ 【2003年6月発行】

もくじ	ページ
北海道地区5地区巡回フォーラム	1
コミュニティ・ビジネス会計・労務管理業務 支援事業のお知らせ	2～3
NPO推進北海道会議・ 北海道NPOサポートセンター第4回通常総会	4
「NPO全国フォーラム2003北海道会議」へ向けて	5
介護NPOヘルパー研修	6
札幌チャレンジド・就労支援制度	7
北海道のNPO総合情報誌 [えぬぴおん]	8
NPOな・・・書籍案内	9
北海道NPOサポートセンター「サポート事業」紹介	10
情報BOX・助成金情報	11～12



財団法人まちづくり市民財団研究交流事業 / 主催：北海道NPOサポートセンター
北海道地区5地区巡回フォーラム

市民活動を行いやすい環境づくり

財団法人まちづくり市民財団の助成を受け、全道各地での「市民参加によるまちづくり」を進めるため、「市民活動を行いやすい環境づくり」をメインテーマに、6月～7月にかけて下記日程で実施します。各地のサポートセンター及び活動団体と連絡を取りながら内容を詰めているところです。

このフォーラムは、2000年に東北地区5県と中国地区5県、2001年に中部地区5県、2002年は九州・沖縄5県で実施されてきました。各地でのフォーラムの内容については次回のNPO情報でお知らせをいたします。
(担当:津田)

- | | |
|--|-------------|
| 6月21日(土) 旭川・自分たちの夢(考え)を文書にまとめる
(助成金申請書の書き方などについて) | 大雪クリスタルホール |
| 6月29日(日) 釧路・NPOの未来を描こう | まなぼっと幣舞 |
| 7月6日(日) 函館・自分たちの目線で「まち」を見つめる | 函館市総合福祉センター |
| 7月12日(土) 北見・市民参加型の環境保全を探る | 北見芸術文化ホール |
| 7月26日(土) 帯広・子育てのまちづくり | とかちプラザ |

<すべての会場共通>

予定時間 / 13:00～16:30
対 象 / 市民、NPO、企業、行政
参加人数 / 30人程度

参加募集については、北海道NPOサポートセンター Tel 011-756-0034(担当:津田)

コミュニティ・ビジネス会計業務支援事業のお知らせ

昨年度実施し、ご好評をいただいた会計支援事業を本年度も行います。

この事業では、実務経験豊富な会計業務ヘルパーを、会計支援希望のNPO法人、ワーカーズ・コレクティブに派遣し、会計業務をサポートします。会計報告は、NPO法人にとって毎年不可欠なものです。日頃、会計業務に不安のある団体のみなさま、この機会を是非ご利用ください。

費用はかかりません。(パソコン会計ソフトを購入していただく場合があります)

- | | | | | |
|---------------------|----------------|-------------|--------------------|--------------|
| A . 第1期基礎コース | 8月～10月 | 応募期間 | 7月25日(金)まで | 8団体募集 |
| B . 第2期基礎コース | 10月～12月 | 応募期間 | 10月10日(金)まで | 7団体募集 |
| C . 基礎+応用コース | 10月～2月 | 応募期間 | 10月10日(金)まで | 7団体募集 |
| D . 第3期基礎コース | 1月～3月 | 応募期間 | 12月19日(金)まで | 6団体募集 |

北海道NPOサポートセンターでは、北海道から委託を受け、NPO法人とワーカーズ・コレクティブを対象にした「会計業務」支援事業を行います。

この事業は、会計業務ヘルパーを支援先団体に派遣し、会計担当事務スタッフを支援するとともに、事務処理能力の向上を目的に行います。

主な内容は以下の通りです。

経理等の基礎(領収書の整理、帳簿記入、振替伝票の起票など) NPO会計の理解促進 日常会計処理作業の支援 月次決算処理の支援

会計支援先団体の応募条件ならびに応募方法

(条件) 会計担当者が決まっていること(必須)

(応募方法) 上記のA～Dの各コースを選択し、団体名・住所・連絡先等を、電話、FAX、E-mailのいずれかの方法で、各締切日までにお申込ください。

支援先団体選定基準

応募者多数の場合は、以下の基準にて選定いたします。

2002年度会計支援を受けていない団体 概ね年間事業規模1,000万円以上

なお、以下の点を考慮します。

- ・NPOバンクから融資を受けている団体や、行政からの委託事業、ならびに民間からの助成を受けている団体を優先します。
- ・介護保険指定事業者を優先します。
- ・支援先団体の分野が偏らないように、NPO法人17分野をバランスよく支援できるように配慮します。

会計業務ヘルパーの派遣・統括管理内容

A・B・D(いずれも3ヶ月)は、会計基礎コースとし、現金・預金管理、複式簿記会計の把握、日常帳票整理業務、振替伝票(入・出金伝票)起票(パソコン会計ソフト利用)、月次決算書(試算表、収支計算書、貸借対照表、財産目録)作成を行います。

C(5ヶ月)は、基礎+応用コースとし、基礎の部分はA・B・Dの内容と同様に行った上で、年度決算処理、税務申告書作成、次年度経営計画を行います。

ヘルパーは、各コースとも1団体につき毎週1～2回程度(約3～4時間)訪問します。

お申込み・お問合せ 北海道NPOサポートセンター

TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524 E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



コミュニティ・ビジネス 労務管理 業務支援事業のお知らせ

この事業では、実務経験豊富な労務管理業務ヘルパーを、労務管理支援希望のNPO法人、ワーカーズ・コレクティブに派遣し、労務管理業務をサポートします。労務管理は、スタッフを一人でも雇用する場合に必要な不可欠なものです。安心して働ける雇用の場の確立へ向けてお手伝いします。この機会を是非ご利用ください。費用はかかりません。

A. 第1期基礎コース 7月～ 9月 応募期間 7月11日(金)まで 6団体募集

B. 第2期基礎コース 9月～12月 応募期間 9月19日(金)まで 6団体募集

北海道NPOサポートセンターでは、北海道から委託を受け、NPO法人とワーカーズ・コレクティブを対象にした「労務管理業務」支援事業を行います。

この事業は、労務管理業務ヘルパーを支援先団体に派遣し、労務管理担当事務スタッフを支援するとともに、事務処理能力の向上を目的に行います。

主な内容は以下の通りです。

法的に必要な書類の整備 労務業務の効率化 労働条件の改善

労務管理支援先団体の応募条件ならびに応募方法

(条件) ヘルパー派遣時に、団体の事務担当者と代表者が同席できること

(応募方法) 上記のA、Bの各コースのいずれかを選択し、団体名・住所・連絡先等を、電話、FAX、E-mailのいずれかの方法で、各締切日までにお申込ください。

支援先団体の選定基準

応募者多数の場合は、以下の基準にて選定いたします。

不定期ではなく、常時1人以上雇用していること。

事務担当者が代表者でない場合、代表者がヘルパー派遣時に必ず同席できること。

なお、以下の点を考慮します。

・行政からの委託事業、ならびに民間からの助成を受けている団体を優先します。

・介護保険指定事業者を優先します。

労務管理業務ヘルパーの派遣・統括管理内容

就業規則、雇用契約書、賃金台帳、労働者名簿の整備、算定基礎届、給与支払事業所開設届などの整備や、パソコン給与計算ソフトを利用した給与計算事務、労働時間の管理、改善に向けたアドバイスを行います。A・B、2コースとも同じ内容です。

ヘルパーは、各コースとも1団体につき、毎週1～2回程度(約3～4時間)訪問します。

お申込み・お問合せ 北海道NPOサポートセンター

TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524 E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



地方自治土曜講座

	【時】	【テーマ】
第一講座	6月21日(土)	「自治体理論」
第二講座	7月19日(土)	「自治のあり方」
第三講座	9月20日(土)	「市町村行政改革」
第四講座	10月18日(土)	「地方政治の活性化 と地域政策」
第五講座	11月8日(土)	「自治体の政策形成」

募集定員 400人(定員になり次第締切り)
 対象 自治体職員等(一般市民も可)
 参加料 5回通し 8,000円 単発2,000円/回
 会場 北海学園大学5号6階60番教室
 札幌市豊平区旭町4丁目1-40
 (地下鉄東豊線「学園前駅」下車3番出口)
 連絡先 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル3F
 ボラナビ倶楽部内
 地方自治土曜講座実行委員会事務局
 URL <http://www.asahi-net.or.jp/~yw4e-hsb/doyokouza/naiyo15.htm>

主催 地方自治土曜講座実行委員会・北海道自治体学会
 北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

NPO推進北海道会議・北海道NPOサポートセンター 第4回通常総会開催

【NPO推進北海道会議 事業活動計画 「はじめに」より】

早いもので当推進会議が誕生して8年、法人化からでも3年が経ちました。今では北海道でも300近いNPOが活躍し、『えぬぴおん』を初め、新聞TV等を通じてイメージも相当普及しています。全国的には10000近くになり、数の上で既成の公益法人26000に近付きつつあり、嬉しいことです。ところが、昨年来の税制改正論では官製公益法人見直しの渦中に巻き込まれました。十把一からげの扱いで迷惑な話です。推進会議としても目が離せない。NPO法の改正では推進会議、サポートセンター専門家会議からの問題提起が取り上げられ、北海道が質的にもNPO先進地域であることを全国に示しました。



田口晃 NPO推進北海道会議代表理事

困難でかつ望ましくもない従来型の経済成長に代えて、持続可能な成長社会を視野に入るとすれば、不況からの立ち直り・元気回復の道はあらゆる分野で個人やグループの創意が生まれるところからしかないでしょう。NPOはその中心であり、NPOの知恵と情報の広がりを守る推進会議の出番は益々多くなりそうです。

(NPO推進北海道会議代表理事・田口 晃)

NPO推進北海道会議・北海道NPOサポートセンターの第4回通常総会が、以下の通り開催され、今年度の重点課題等が決定しました。

NPO推進北海道会議

日時 2003年5月30日(金)18時30分～ 会場 札幌市中央区民センター
出席 111名(内出席21名、委任状61名、書面表決29名) *2002年度会員数207名
以下の3点を重点課題に設定し、とりくみます。

1. 行政・企業との「協働」の枠組みづくりの拡充
2. NPOの自己評価、「協働」の評価、などNPO活動の社会的信頼性を高めるとりくみ
3. 社会的信頼性を高めるため、NPOの人材育成に力を注ぎます。

北海道NPOサポートセンター

日時 2003年5月30日(金)18時30分～ 会場 札幌市中央区民センター
出席 112名(内出席21名、委任状62名、書面表決29名)
*2002年度会員数198名

NPO法施行から5年目に入り、道内のNPO法人数は着実に増加しています。概ね年間100法人が誕生している勘定になります。全国的にも都道府県別で第4位と高水準となっております。しかし、残念ながら「何でこの団体がNPO法人？」と思われる事例も散見され、「法人格」というステータスを得るためだけと思える設立事例や、企業のダミーNPO、さらに行政組織の外郭団体的NPOなどがつくられています。北海道NPOサポートセンターでは昨年度から、「質的向上」を念頭に支援態勢を強化していきます。(NPOサポセン事業報告「はじめに」より)



上田文雄 北海道NPOサポートセンター理事長

「NPO全国フォーラム 2003 北海道会議」へ向けて(9月まで連載の予定) その3

9月13日(土)、14日(日) さっぽろで会いましょう!

今回は、フォーラムの会場と参加の申し込みについてお伝えします。

前回でもお知らせをしていますが、現在、フォーラムの募集要項の作成真っ只中!と言ったところです。参加の申し込みについては次号でお伝えします。参加費が2日間で1万円と、ちょっと高いのですが、これからの活動にキツト役立つと実行委員一同確信しています。団体内で人とお金のやり繰りをつけて是非1団体から1名以上参加をして、2日間で得たものを地域の中に還元してほしいと思います。4月末日現在、道内のNPO法人数は、**418**です。個人で参加の方も、今月から貯金をして9月に**さっぽろで会いましょう!**

会場は、今月オープンした札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目)という大きな会場です。最新の設備が整っていて多目的に使える場所です。隣接して先にオープンしている札幌市産業振興センターもあります。地下鉄東西線「東札幌駅」から徒歩8分、JR札幌駅からは連絡バスも出ておりセンターの前に停まります。「オープニングフォーラム」は、2500名席設定できる大ホールを2分の1に分割して行う予定です。

豊富なプログラム内容(1「地域改革」、2「地域連携」、3「事業ミッション」、4「情報」、5「人材」、6「資金源」、7「法制度」と8「NPO基礎講座」、9「協働」と同時に、大ホールの2分の1を使用して同時進行する「フリースペースコーナー」(展示・販売コーナー)や、道内のNPO法人NO活動見学を主に組み立てた道内10コースの「フィールドワークツアー」など盛り沢山です。

全国のNPO活動を行っている人たちとの交流の場でもあります。**ぜひ!是非!!ご参加下さい。**なお、「フリースペースコーナー」(展示・販売コーナー)についての詳細は次号でお知らせをします。もうしばらくお待ち下さい。*プログラム内容の詳細についてこの号でお知らせする予定でしたが次号の掲載になります。

特定非営利活動促進法に基づくNPO法人申請受理数・認証数(暫定数)

北海道(道庁)では、インターネットで情報提供しています。

<http://www.with.pref.hokkaido.jp/npo/index02.html>

認証数の多い県 TOP20 東京2317,大阪885,神奈川652,北海道418,千葉404,福岡366,兵庫346,京都298,愛知296,静岡271,埼玉261,群馬209,長野183,三重174,宮城168,広島158,茨城県134,栃木県132,新潟県129,岡山県127

全国の申請受理数「北海道含む」 【4月30日現在】 (内閣府のホームページ)	受理数	認証数	不認証数	解散数
	12575	11030	45	83
道内の申請受理数 【4月30日現在】(北海道)	449	418	0	1

道民チャレンジ21世紀ファンド 【資料室/リンク集/活動カレンダー】

<http://www.with.pref.hokkaido.jp/challenge/>

市民活動団体情報(欲しい支援の情報)/支援情報(さまざまな社会資源を提供する研究機関、企業、NPOが発信する情報)提供/イベントカレンダー、電子掲示板(いまのところイベント情報が多い)、電子会議室などを開設しています。イベントカレンダーには各種イベント情報がたくさん掲載されています。(4月の情報45件、5月情報24件)リンク集もNPO支援団体、情報提供団体、助成団体中心に充実を図っています。お立ち寄りください。掲示板/活動カレンダーを有効にお使いください。

問い合わせ npo@mb.infosnow.ne.jp 担当:畑

市民活動全道フォーラム2003 開催(予告)

9月12日(金)~13日(土)

札幌コンベンションセンター

参加無料

北海道新聞社会福祉振興基金助成事業

「介護NPOヘルパー研修」申し込み お急ぎ下さい！！

参加費は、B・Cコースは 2000円、A・D-1・D-2コースは 3000円（宿泊費別途）

Aコース 6月22日(日)・23日(月) 場所：層雲峡温泉 国際ホテル(01658-5-3131)

1日目 午後 2時～ 5時 (自己紹介) 移送サービスの現状について 濱田氏(コミュニティホームふれあい)

2日目 午前10時～12時 ヒヤリはっとの対応 篠崎氏(ヘルスケア総合政策研究所)

午後1時半～3時半 地域介護の役割について(NPOで働く) 清野氏(介護NPO連絡会)

午後3時半～ 質疑

* オブザーバー 小林 董信(北海道NPOサポートセンター事務局長)

Bコース 6月30日(月) 場所：釧路市交流プラザ(釧路市幸町9丁目1 0154-23-6471)

午前10時～12時 ヒヤリはっとの対応 篠崎氏(ヘルスケア総合政策研究所)

午後1時半～3時半 地域介護の役割について(NPOで働く) 坂村氏(NPO法人 夢という)

午後3時半～ 質疑

* オブザーバー 小林 董信(北海道NPOサポートセンター事務局長)

Cコース 7月5日(土) 場所：函館市総合福祉センター(函館市若松町 0138-22-6262)

午前10時～12時 ヒヤリはっとの対応 篠崎氏(ヘルスケア総合政策研究所)

午後1時半～3時半 地域介護の役割について(NPOで働く) 清野氏(介護NPO連絡会)

午後3時半～ 質疑

* オブザーバー 小林 董信(北海道NPOサポートセンター事務局長)

D-1コース 6月15日(日)16日(月) 場所：定山溪ホテル(札幌市南区定山溪温泉 011-598-2111)

午後 2時～ 5時 自己紹介 福祉の視点から「成年後見と権利擁護」木村氏(NPO法人 花風)

午前10時～12時 最近の介護事情 清野氏(介護NPO連絡会)

午後1時半～3時半 移送サービスの現状について 竹田氏(NPO法人 ホップ)

午後3時半～ 質疑

* オブザーバー 小林 董信(北海道NPOサポートセンター事務局長)

D-2コース 7月27日(日)28日(月) 場所：札幌市民会館(札幌市中央区北1西1 011-241-9171)

午後 2時～ 5時 自己紹介 地域NPOの役割について 小林氏(北海道NPOサポートセンター事務局長)

午前10時～12時 地域NPOの役割について 田邊氏(ワーカーズどんぐり)

午後1時半～4時半 高齢者の食事づくり 岩井氏(緑愛病院管理栄養士)

午後3時半～ 質疑

【申し込み先】FAX 011-716-2899 担当：津田



NPO研修日記 その2

やすし
千葉 泰嗣

唐突ですが、9月13日～14日にNPO全国フォーラムが北海道であります。そのテーマにあわせてあくまで個人的見解を述べていきます。今回は「地域再生」主に合併について！

札幌市は蚊帳の外にいたので札幌市在住の方は正直知らない事が多いと思いますが、現在、道内では58地域190市町村で合併に係る複数協議会を設けて検討されております。「平成17年3月31日」これが合併に係る区切りといわれています。大変おいしい合併特例法がこの日までに合併した市町村にのみ当たるからです。それ以後については、時々新聞にも掲載していますが、地方交付税の大規模な縮小、小規模の町村の行政事務委任(都道府県or大都市に業務を委任)や強制合併 etc 色々なうわさ話があり、行政側(特に小規模町村)にとっては戦々恐々している状態にあります。

確かに人口(道内20年後の人口推計：約46万人減)、高齢化率、財政面から考えると現状はいっぱいいっぱいな状態ともいえます。小規模町村を支えてきた地方交付税という仕組みが借金地獄(42兆円?)を産んでいるという状態にあります。

これらを打開していかなければならないという事実もあります。

行政に全てをまかせる時代は終わり、何が本当に必要で必要ないのか、見極める目！発言していく口！各種情報を聞き取る耳！を住民にも求められるところであり、“個”を活かした“集”的発言のツールとして「NPO」を活用していくのもよろしいかと・・・

考えます。

札幌チャレンジド・就労支援制度の設立について

札幌チャレンジドは、3年前の発足以来、その設立の趣旨の一つに自立を目指すチャレンジド（障害をもつ人）の就労支援を掲げてきました。この間、多くのチャレンジドからITを活用した在宅就労を求める声を受け、徐々にではありますがその実例を積み重ねるとともに、ニーズに応えられる技術をもったチャレンジドの養成にも取り組んできました。

この度、チャレンジドの就労支援をより一層推し進めるために、「就労支援制度」を設立致します。ITの技術を活かし、ITを武器としてチャレンジドが社会参加できるような就労の場を作りたいと考えています。関係各位の方々のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

<登録を希望される方は>

1. スキル登録 チャレンジドがもつスキル情報を登録する登録システムを設けます。なお、当面、北海道在住者のみの登録とさせていただきます。作業所等の団体としての登録も可能です。札幌チャレンジドのホームページ上から登録をして下さい。
2. 就労メーリングリストの開設 スキル登録者は同時に就労メーリングリストに参加していただきます。仕事の発生の都度、その仕事の担当を希望するチャレンジドをメーリングリストにより募ります。希望者の中から適切なメンバーを札幌チャレンジドが選定します。
3. お客さまとの関係 お客さまからの仕事は、札幌チャレンジドが受注し、札幌チャレンジドのメンバーとして各チャレンジドにその仕事を分配します。各仕事は基本的にはグループワークとして進めます。仕事の全体管理は、札幌チャレンジドが責任をもって行います。

<仕事の受注について>

企業・行政・団体の皆様におかれましては、上記の趣旨をご理解いただき、札幌チャレンジドへの仕事の発注をお願い申し上げます。

NPO 法人 札幌チャレンジド

TEL 011-261-0074

FAX 011-261-6524

E-mail challenged@npohokkaido.jp

URL <http://www.npohokkaido.jp/challenged/>



第2期NPOゼミ開講

NPOとして事業を起こすための基礎力を身に付けるために主に、NPOとは何か NPOの事業計画作成プレゼンテーション、の3つのことを中心に学びます。

開催日：5月20日(火)～9月9日(火) 毎週火曜日18時～20時 全12回

定員：8名

参加費：6000円(全12回)ゼミ生として参加して頂きます。

オブザーバー参加費：1000円(1回)ゼミ生以外の方でも、関心のあるテーマに個別に参加することができます。但し参加者多数の場合はお断りすることがあります。

北海道から発信する協働促進本『協働50』完成

“NPOと行政の協働”を進めるためにはどうしたらよいか?!をテーマに、NPO法人NPO推進北海道会議が道とともに作成に取り組んだ『協働50』が完成しました。

協働に関する疑問点を【協働がわかる50の質問】というQ&A方式で、基本的なことから実践的なことまで解説しています。(5章165ページ)

協働の一形態、【委託の仕組み】などについても詳しく紹介。また、道内における協働の取組も50事例、紹介しています。

『協働50』は下記URLよりダウンロードできます。

<http://www.pref.hokkaido.jp/skikaku/sk-kksis/kyodou/kyodou50/kyodou50.htm>

北海道NPOサポートセンターが発行する

北海道のNPO総合情報誌[えぬぴおん]

第5号 6月発行予定! (予告)

偶数月月中旬発行

<フロント対談>

「地域が輝くとき--映画でまちおこし」映画「田んぼ de ミュージカル」とショートフィルム

崔洋一(映画監督) vs. 久保俊哉(メディア・プロデューサー)

崔監督は、映画制作の仕事の一方で、北海道の支笏湖小学校の子どもたちや穂別町民の映画づくりをサポートしてきた。久保さんは、映像を制作するクリエイターのプロデュースをしている。フィルム、創造、地域をキーワードに、お二人にお話していただいた。(5月24日/穂別町・あららぎ旅館)

グラビア

在宅生活ホーム「花風」2号館完成! / おいでおいで in サッポロファクトリーホール/ チェルノブイリの子どもたち
連載エッセー ねおすのNPO的経営談義

NPO現場百景

「北海道初、新しいオペラの表現と楽しみ方」(札幌室内歌劇場) / 「心身ともに健康で生きがいのある生活をサポート」(ヘルシー・コミュニケーション・ネットワーク) / 「モノづくりの復権を小樽から」(北海道職人技術大スクール) / 「今日の誰かの安心と、明日の私の安心のために」(市民と共に創るホスピスケアの会) / 「花の前で、人間はみな平等」(北海道・花ネットワーク)

それゆけNPO!

脳外傷友の会「コロポックル」が新体制で5周年

この人に会いたい!!

パフォーマンス空間の創造~パントマイムでハートウォームなひと時を~ パントマイミスト 山田ヒデノリさん
道内トピックス

写真家森本二郎さんと味わう大地の呼吸 森の素顔(NPO法人当別エコロジカルコミュニティ1周年記念事業)

NO WAR! PEACE きくちゆみによる「せんそう」中毒のアメリカ報告

さっぽろ自由学校「遊」公開講座「ニンゲン」として当り前の権利を見直して

道民カレッジ連携講座 2003年市民活動団体スタッフ養成講座

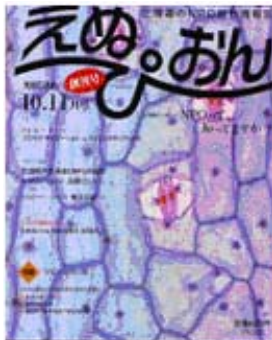
新ワーカーズが行く! 弁当・仕出し「レラ」

特集: そのゴミ どうするの? 容器包装リサイクル法とゴミのゆくえ

定価: 800円(税込)

(年間郵送購読予約受付開始: 氏名、送付先郵便番号・住所、連絡先電話番号明記の上)

FAX: 011-261-6524まで。6号分送料込み(税込み)5,760円)



えぬぴおん 創刊号



えぬぴおん 第2号



えぬぴおん 第3号



えぬぴおん 第4号

「えぬぴおん創刊号」2002年10月1日創刊! AB版・72ページ 街頭インタビュー「NPOって、知っていますか?」 大通公園で聞きました <トップ対談>北海道経済産業局・高橋はるみ局長 vs 北海学園大学助教授・樽見弘紀さん 「NPOが北海道を変える」<この人に聞きたい>「北海道から新しい波を起こすために」宮田昌和さん(元BizCafe運営会議議長) NPO現場百景 / 札幌チャレンジド・シーズネット・北海道子育て支援ワーカーズなど 最前線: DPI 世界大会直前情報 特集 / NPO が提案する「総合的な学習の時間」ほか。

「えぬぴおん第2号」2002年12月10日発行 グラビア 国際協力フェスタ / NPO・NGOスタッフトレーニング / DPI世界会議 <フロント対談> 田中康夫(長野県知事) vs 逢坂誠二(ニセコ町長) 特集「高齢者を元気にする地域コミュニティ」シーズネット岩見太市代表と札大の佐藤郁夫先生の対談ほか。

「えぬぴおん第3号」2002年2月20日発行 グラビア 1・17災害救済ネットワークコンサート / 札幌子ども会議 / 市民活動フォーラム <フロント対談> 香山リカ / 逢坂誠二 <この人に会いたい!> 東原太陽グループ社長! ほか。えぬぴおん ¥800(税込み)バックナンバーについてのお問い合わせは北海道NPOサポートセンターまで。(TEL011-204-6523)

新刊案内

さっぽろNPOのほん

発行 NPO法人北海道NPOサポートセンター
A5判(55ページ) 定価 400円(税込み)

札幌市内に住所を置くNPO法人を認証年月日順に掲載しました。(2003年1月31日まで)
北海道のホームページからはダウンロードできない詳しい情報も充実しています。

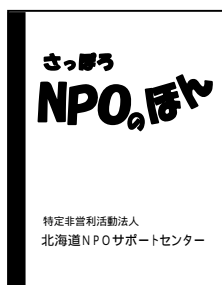
活動分野、連絡先(住所・電話・FAX・Eメール
アドレス・ホームページURLなど)が見やすく
レイアウトされています。

分野別索引、五十音順索引付

[問合せ]

北海道NPOサポートセンター
TEL:011-204-6523

E-mail
npo@mb.infosnow.ne.jp



新刊案内

『ぜ～んぶまるごとNPO』

- すいすい読めてよくわかる -

発行 NPO法人北海道NPOサポートセンター
A4判(56ページ) 定価 500円(税込み)

* 申請書類一式を納めたFD 400円(税込み)

これからNPO法人格取得を考えている団体にお
すすめ。

(目次) 市民活動とは
法人格取得の申請手続き
NPOと法制度の現状
会計、事業報告、税務について

資料編として、

- ・特定非営利活動促進法
(平成15年5月1日施行版)
- ・特定非営利活動促進法施行
規則(同)
- ・特定非営利活動促進法施行
条例
- ・申請に必要な書類(ひな型)
を掲載しています。



[問合せ]

北海道NPOサポートセンター
TEL:011-204-6523

さっぽろ NPO な...

『さっぽろ会議室のほん』改訂版

A5判(66ページ) 定価 400円(税込み)

市民活動団体等が会議や講演会などを実施するに
当たってのお助け本『さっぽろ会議室のほん』が
改訂されました。札幌市内の貸し会議室の最新情
報を掲載。利用時間、料金、休館日、交通機関、
申込方法など、使いやすく編集されています。

また、旧『さっぽろ会議室のほん』(ホール、イベ
ント会場、ホテル情報も掲載・500円)と改訂版
併せてご購入の方には2冊組800円で販売してい
ます。

[問合せ]

北海道NPOサポートセンター
TEL:011-204-6523

E-mail
npo@mb.infosnow.ne.jp



「介護保険・福祉サービス
事業所ガイドブック」

A4判(406ページ) 定価2,000円(税込み)
本誌の内容は、サービス提供地域・時間、人員体
制、利用料、系列サービスなど情報が満載です。

市内事業所1180箇所(一部市外含む)を掲載
しており、介護保険事業所は在宅・施設サービス、
対象外事業所は在宅系のホームヘルプ、理美容、
配食、ミニデイ、移送、施設系の
養護老人ホームなど各事
業所を網羅。充実したガ
イドブックとなっていま
す。

[問合せ]

北海道NPOサポートセンター
TEL:011-204-6523

E-mail
npo@mb.infosnow.ne.jp



北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」紹介 新年度改訂版

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話011-204-6523

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位:円)

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月～6ヶ月)	相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料)	基本料金	20,000～
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します	1枚	200
印刷(予約制)	簡易印刷機(リソグラフ)で印刷します	片面 B5 1000枚	2,500
黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は良心的な印刷所を紹介)	紙代込みです。(100枚以上～) (厚紙や色紙は少し高くなります。ご相談下さい) A3まで印刷可(両面は片面の倍)	片面 A4 1000枚	2,500
		片面 B4 1000枚	3,000
		片面 A3 1000枚	3,500
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します(100枚単位) 片面初版代:300円、両面初版代:500円が別途かかります	片面 カラー	1,400
		片面 白黒	1,000
		両面 カラー	2,200
		両面 白黒	1,800
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅45cm)に印刷します	片面のみ	1,000～
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	200
エプロン	ロゴマーク、事業所名を入れてエプロンを作ります	5枚以上 1枚	4,300
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	60～
介護保険・支援費指定事業所 申請事務サポート	指定事業所になるための支庁・市役所提出書類作成、提出までのサポートを行います	介護保険 1事業所	10,000～
		支援費 1事業所	7,000～
介護保険料請求事務	伝送による介護保険請求をします	1事業所	2,500～

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険、FP関係について、NPOサポート専門家会議メンバーによる相談を随時受け付けております。(※スタッフが聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じてNPOサポート専門家会議メンバーの専門家のアドバイスをいただいています。

NPOサポート専門家会議は、弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産専門家、建築士、社会福祉士、FPなどの専門家が参加しています。

年度末書類作成はお済みですか？

特定非営利活動法人は、情報公開のため、毎年1回、前事業年度の事業報告書を所轄庁に提出しなければなりません。
事業報告書 財産目録 貸借対照表 収支計算書 前事業年度の役員名簿 前事業年度の社員のうち10人以上の名簿

以上の書類を、毎事業年度初めの3ヶ月以内に提出する必要があります。定款や役員に変更があった場合も届出が必要です。

北海道NPOサポートセンターでは、提出書類作成に関してのサポート事業も行っています。お気軽にご相談ください。

北海道NPOサポートセンター / NPO推進北海道会議 / NPOバンク / NPO越智基金

札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階

電話番号 011-204-6523 FAX番号 011-261-6524

通常業務時間 10:00～18:00(土、日、祝日は休む時があります)

事務所には、「葬送を考える市民の会」と「札幌チャレンジド」の2団体が同居しています。

情報BOX

札幌チャレンジド主催映画上映会のご案内

障害者イズム

このまじり終われない

～Part1 自立への200

社会参加をめざし親元や施設から独立しようと、社会や行政の壁に立ち向かっていく3人のチャレンジド(障害を持っている人)を6年間(2000日)にわたっておいかけた記録映画。その真摯な生き方に触れてみませんか。

2003年5月完成、16mm/94分、プロデューサー:本木敦子、構成・演出・編集:山田利也、ナレーター:吉岡秀隆

日時 7月12日(土)

第一部上映 午後1時30分～3時5分

第二部上映 午後4時～5時35分

会場 北海道難病センター3F大会議室
(完全バリアフリー)

札幌市中央区南4条西10丁目

前売券 1,200円(地域通貨100チャレで400円引き) 小学生までは無料

当日券 1,500円(100チャレで400円引き)

*前売り券は札幌チャレ事務所販売しています。

*電話でのご予約も受けています。

お名前、電話番号、車椅子かどうかをお知らせ下さい。

*駐車場はありません。近くの有料駐車場をご利用下さい。

【問合せ先】札幌チャレンジド

TEL:011-261-0074 FAX:011-261-6524

E-mail challenged@npohokkaido.jp

URL <http://www.npohokkaido.jp/challenged/>

2003年度札幌市男女共同参画海外企画支援事業

海外の男女共同参画の現状

をあなたの視点から

男女共同参画に関する海外での実態調査・交流などの企画を募集・支援します。

支援金額 支援対象経費2分の1以内の額で、事業の内容や選考件数により判断。

応募締切 2003年6月27日(金)(当日消印有効)

説明会 6月17日(火)午後6時30分～

札幌市女性センター(中央区大通西19丁目)

【問合せ先・応募申込書送付先】

札幌市市民局男女参画推進室男女共同参画課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

TEL 011-211-2962 FAX 011-218-5164

札幌自由学校「遊」主催各種講座・講演会 心のケアを再考する PART2

日時 2003年5月23日(金)開講 全6回)

隔週金曜日 18:30～20:30

場所 さっぽろ自由学校「遊」(公開講座を除く)

受講料 一般6,000円、会員・学生 4,800円

(単発 一般1,500円、会員・学生1,000円)

6月20日(金) ディスカッション「心のケア」とは何か

7月4日(金) 「自己存在」の不当性を問う

7月18日(金) ケアについての考察 哲学の立場から

8月1日(金) 再魔術化 - 社会学における古典と現代
<公開講座> 会場:未定

市民がつくりだす“平和”

～戦争・暴力を克服する21世紀へ～

日時 5月13日(火)開講 全7回

隔週火曜 18:30～20:30

会場 さっぽろ自由学校「遊」

受講料 一般7,000円、会員・学生 5,600円

(単発 一般1,500円 会員・学生1,000円)

6月24日(火) アフガン難民キャンプの現場から

7月8日(火) もうひとつの世界は可能だ～「希望のグローバル化」ATTAC 運動～

7月22日(火) 学校教育はだれのもの～市民が市民を育む未来へ～

8月5日(火) ディスカッション 平和な未来を紡ぎ出す～若い世代からの発言～

いま、この場からの国際協力～NGO活動への招待～

日時 5月20日(火)開講 全6回

隔週火曜 18:30～20:30

会場 さっぽろ自由学校「遊」

受講料 一般6,000円、会員・学生 4,800円

(単発 一般1,500円 会員・学生1,000円)

6月17日(火) カンボジアにおけるコミュニティ開発～るしな&どさんこ～

7月1日(火) 砂糖とバナナと私たち～サリサリクラブ～

7月15日(火) 原発事故被災地の子どもたちと共に～チェルノブイリへのかけはし～

7月29日(火) まとめ～国際協力ってなんだ?

スローライフを楽しむ～持続可能な未来に向けて～

日時 7月25日(金)開講 全6回

隔週金曜 18:30～20:30

会場 さっぽろ自由学校「遊」(公開講座を除く)

受講料 一般6,000円、会員・学生 4,800円

(単発 一般1,500円、会員・学生1,000円)
*ツアー、特別企画は別途参加費必要

7月25日(金) スロー学入門

<公開講座> 会場:かでの2・7

8月8日(金) スロー・エネルギーがつくる社会

8月22日(金) スローライフをデザインする!

～自分流のスローライフを考えるワークショップ～

助成金情報

社団法人札幌青年会議所 ブルーアース基金助成金

応募対象 札幌市民の生活・文化の向上に寄与するまちづくりならびに人づくりを目的として活動している札幌市内の団体・グループが計画する札幌市内の事業または活動。

助成金額 助成総額を100万円とし、1件につき最大100万円

受付期間 2003年6月2日(月)～7月15日(火)(必着)

採否決定 9月上旬 **授与式** 11月18日(火)

申込用紙 札幌青年会議所事務局にて配付。下記札幌青年会議所ホームページからダウンロードも可。
URL <http://www.sapporo-jc.or.jp/>

申込み・問合せ先 社団法人札幌青年会議所ブルーアース基金運営委員会事務局
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目
経済センタービル9階

FAX 011-222-5801

E-mail sapporojc@msj.biglobe.ne.jp

日本財団 ボランティア・NPO活動助成金 2003年度 良きコミュニティづくりのための パートナーシップ(協働)の推進

募集条件

事業費総額の20%以上を自己負担金とする。
2003年10月1日～翌年9月30日の事業

資料請求締切 2003年6月19日(木)17:00

申込み締切 2003年6月27日(金) 当日消印有効

申込み提出先 日本財団 2003年度「ボランティア・NPO活動助成金申請書受付係
〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2

http://www.nippon-foundation.or.jp/kyotu_site/zyoseikin/W130_prjpnf_form.php3

* CD-ROM、FDでの提出も可(その場合は内容を印刷した用紙も提出)

問合せ先 フリーダイヤル0120-77-1089

URL <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

日本財団

2003年度 福祉車両(車いす対応車)助成

申請受付期間

2003年6月2日(月)～7月31日(木)(消印有効)

送付・問合せ先 日本財団ボランティア支援部「福祉車両(車いす対応車)」係

〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2

TEL 03-6229-5173 10:00～18:00(土日、祝日除く) FAX 03-6229-5179

URL <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

E-mail volunteer@ps.nippon-foundation.or.jp

2003年度第2期セブン・イレブンみどりの基金 環境市民ボランティア活動助成制度

対象期間 2003年9月1日～2004年2月29日

助成金額 1団体当り助成金上限は設定せず

応募締切 2003年6月末日《必着》

応募先 セブン・イレブンみどりの基金 環境市民ボランティア活動助成事務局(担当/高木・土田)
〒105-0013 東京都港区浜松町1-27-9

新浜松町ビル6F

TEL 03-5733-2526 FAX 03-3435-1065

E-MAIL oubo@7midori.org

URL <http://www.7midori.org>

財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団

助成対象 在宅での医療機器・福祉用具を使用している研究及び事業

助成金額 1件あたり50～100万円前後

募集期間 2003年5月1日～6月30日
(当日消印のあるもの有効)

助成決定通知の交付 2003年8月上旬

申込み先 財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-25-1
フランスベッドビル5F

* 申込用紙を請求(90円切手必要)

TEL 03-3363-7461 FAX 03-3363-7450

財団法人朝日生命厚生事業団/社会福祉法人全国 社会福祉協議会

2003年度「21世紀をにう

伸びゆく子どものための活動資金」助成事業

助成金額 1団体につき30万円以内、25団体程度
応募方法

市区町村社会福祉協議会の推薦が必要

所定の申請書にて区町村社会福祉協議会へ提出

応募締切 各県(市)内の申請書を取りまとめ、都道府県社会福祉協議会から2003年6月30日(月)までに朝日生命厚生事業団宛送付。

* 過去3年以内に本活動資金及び他の民間団体から助成を受けていないこと。

問合せ先 財団法人朝日生命厚生事業団2003年度社団法人札幌青年会議所

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-9-14

TEL 03-3342-0604 FAX 03-3340-5823

NPO法人 NPO推進北海道会議
代表理事

田口晃(北海道大学教授)

上田文雄(弁護士)

杉岡直人(北星学園大学教授)

杉山さかえ(北海道グリーンファンド理事長)

横山純一(北海学園大学教授)

事務局長 佐藤隆

NPO法人 北海道NPOサポートセンター

理事長 上田文雄(弁護士)

事務局長 小林董信

〒060-0052 札幌市中央区南2条西10丁目

クワガタビル2F

TEL (011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

URL <http://npo-hokkaido.org>